

第1回 大河津分水路掘削土砂の有効利用検討会 の開催について



・大河津分水路改修事業においては、河口部の拡幅により左岸側の山地部を掘削することにより、約1,000万m³の土砂が発生します。この土砂については、他の公共事業等と連携し、有効利用することとしております。

平成30年5月に実施した「大河津分水路改修事業説明会」の際にご説明しておりますが、掘削予定箇所には自然由来の重金属等を含む岩石の存在が確認されております。

利用にあたっては、環境影響などの評価、利用方法、工事施工中・施工後のモニタリング計画等が必要と考えており、これら掘削土砂の有効利用について、検討会を開催します。

○開催日：令和2年5月21日(木)14:00～16:00

○開催形式：テレビ会議

○取材場所：信濃川河川事務所 1階会議室(頭取り、全体取材)

・議事次第及び委員名簿は別紙をご覧ください。

【報道機関の皆様へ】

・当日、検討会の取材は、議事次第「3. 大河津分水路掘削土砂の有効利用検討会について」までの「頭取り」のみとさせていただきます。

なお、検討会終了後16時より、同会場において事務局で全体取材をお受けします。(取材希望の方は、別紙2/2で事前申込をお願いします。)

・取材の際は、マスクの着用をお願いします。

・当日、体調が優れない方、各自で事前に検温していただき37.5℃以上の方は、取材はご遠慮ください。

配布記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、
長岡市記者会、長岡地域記者会、
三条市記者室、十日町記者クラブ、
小千谷新聞、小出郷新聞、
越南タイムス、FMゆきぐに、
エフエム魚沼、建設業界向け専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
副所長 小幡 淳
電 話：0258-32-3020 (内線205)
F A X：0258-33-8168

第1回 大河津分水路掘削土砂の有効利用検討会



日時: 令和2年5月21日(木)

14時00分～16時00分

場所: 信濃川河川事務所 1階会議室

議事次第

1. 開 会
2. 挨拶 (北陸地方整備局 信濃川河川事務所長)
3. 大河津分水路掘削土砂の有効利用検討会について
 - 1) 会長及び委員紹介
 - 2) 検討会の設立趣意
 - 3) 検討会の規約
4. 議 事
 - 1) 大河津分水路山地部掘削に伴う自然由来重金属等の対応について
 - 2) その他
5. 閉 会

検討会 委員

委員	大塚 悟	長岡技術科学大学 環境・建設系 教授
委員	渡部 直喜	新潟大学 災害・復興科学研究所 准教授
委員	姫野 修司	長岡技術科学大学 大学院工学研究科 准教授
委員	阿南 修司	国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 地質チーム 上席研究員
委員	品川 俊介	国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 地質チーム 主任研究員
委員	室永 武司	国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所長

申 込 書



取材を希望される方は、事前にFAXでご登録をお願い致します。

申込期限：令和2年5月20日（水）17:00まで（時間厳守）

申込先

信濃川河川事務所 計画課 FAX:0258-34-9044

※申込についての問い合わせは、佐藤又は立野まで

TEL:0258-32-3245

機関名	
連絡担当者	
連絡先(Tel)	
メールアドレス	